

市道三溝線（歩道空間）の整備に関するアンケート調査結果

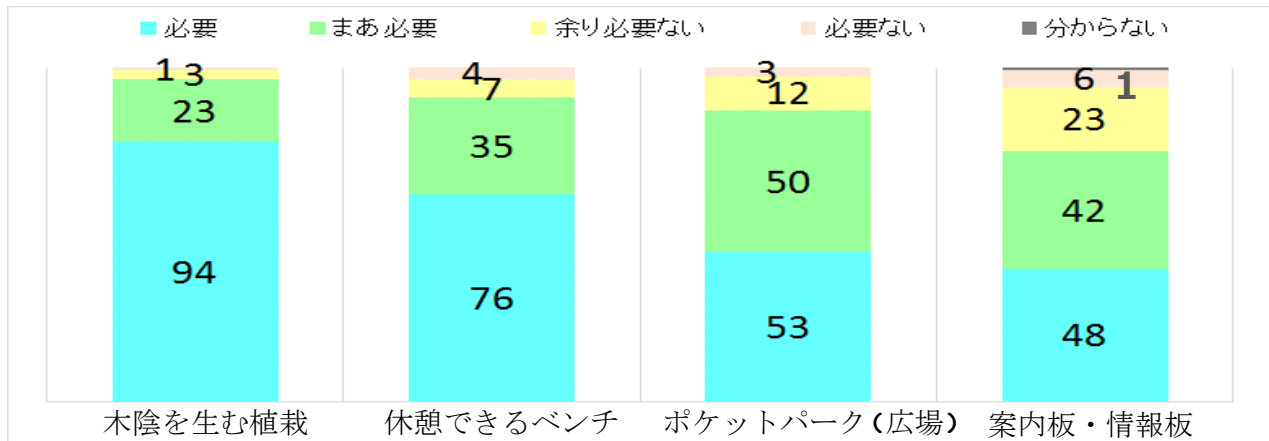
資料6

(8/3まちづくりミーティング参加者)

○基本的事項

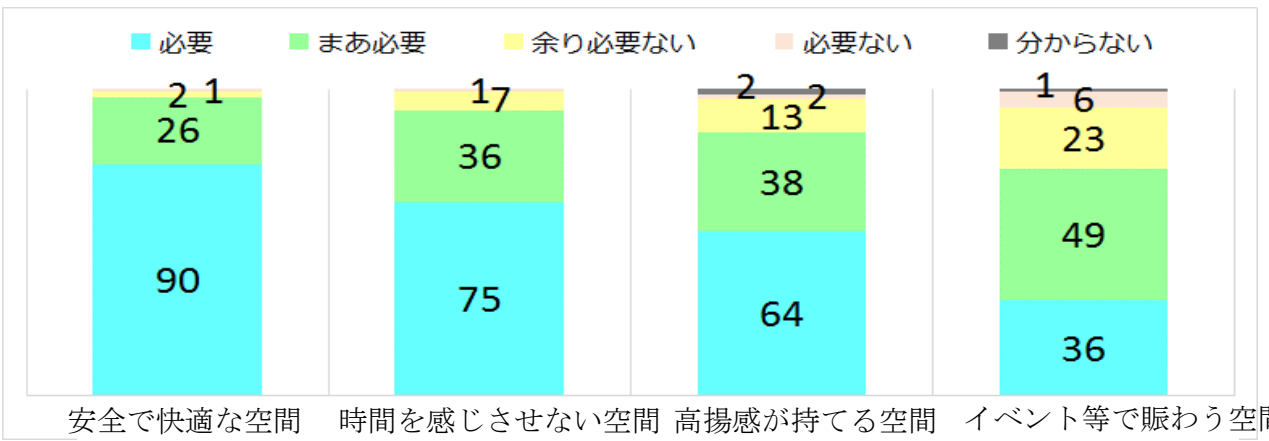
- 回答者数 : 133名 (男性93名, 女性40名)
- 回答者年代 : 10代以下 (2名), 20代 (8名), 30代 (4名), 40代 (16名)
50代 (31名), 60代 (29名), 70代以上 (43名)
- 回答者居住地 : 市内 (114名), 市外 (14名), 県外 (4名)

○設問1：市道三溝線（歩道空間）に必要な機能は何だと思いますか。



○休憩スペース（木陰やベンチ）を重要視する結果となっている。
 ○休憩できるスペース等を確保した上で、更に広場や案内板等の整備ができればよいといった回答内容であった。

○設問2：市道三溝線（歩道）をどのような空間にしたほうが良いと思いますか。



○まずは通行の安心安全を確保した上で、時間を感じさせない、高揚感が持てる、イベント等で賑わう空間にしてほしいとの意見であった。
 ○全体的に見ると日常使いの機能を確保した上で、非日常使いも可能な空間にしてほしいとの傾向がみられる。

○設問3：市道三溝線（歩道空間）整備に対する自由意見【一部抜粋】

- ・健康保持もでき観光客にも喜んでもらえる空間にしてほしい。
- ・雨の日でも快適に過ごせる空間。音楽が流れる空間にしてはどうか。
- ・駅周辺～SAGAサンライズパーク間をランニングコースにしてはどうか。
- ・限られたスペースに多くの機能を詰め込まないほうがよい。
- ・佐賀の食材が食べられる飲食店が欲しい。